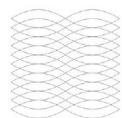




認知症疾患 診療ガイドライン

監修 日本神経学会
編集 「認知症疾患診療ガイドライン」作成委員会



“認知症の時代”に必須の
診療指針、待望の改訂!

臨床の諸問題について、エビデンスに基づく対応策を
全編クリニカル・クエスチョン形式でわかりやすく解説

医学書院

認知症疾患診療ガイドライン 2017

日本神経学会＝監修

「認知症疾患診療ガイドライン」作成委員会＝編

本体 5,400 円＋税／B5 判・384 頁／医学書院／2017

本特集の各論①「認知症」(p.1060)の参考図書。認知症に関する情報を網羅した診療ガイドライン。定義や疫学、診断、治療、社会資源などの総論的な内容から、アルツハイマー型認知症やレビー小体型認知症など原因疾患ごとの具体的な特徴や診断・治療法といった各論的な内容までを幅広く網羅。全編クリニカル・クエスチョン形式で、読者の疑問にダイレクトかつわかりやすく答える内容となっている。

神経症状の 診かた・ 考えかた

第2版

General Neurology のすすめ

福武 敏夫

「傍らに上級医が
いるようだ」

読者から「圧倒的な支持を得た実書書籍に、待望の第2版が登場！
大膽な「神経症状」により、さらに増した臨床意と読者の力をもって、
神経内科学の発展を積極的に促せる。」

医学書院

神経症状の診かた・考えかた

General Neurology のすすめ

第2版

福武敏夫＝著

本体 5,200 円＋税／B5 判・424 頁／医学書院／2017

ガイドラインに基づいた「無難な」標準的診療方法を記載した書籍は多いが、それで診療ができるかと言えば、実際には難しい。そんな時代に登場した本書は、この領域には珍しい「通読できる本格的な神経内科書」として、神経内科学の「1冊目の本」の地位を固めた。神経内科臨床のリーダーとして知られる著者の「経験」に基づく歯切れのよい記載と、一貫した神経症状へのアプローチは、パワー全開！1章で「頭痛」、2章で「めまい」を取り上げている。

腰痛

第2版

編著

菊地 臣一

腰痛患者の診かたが全く変わる
新しい視点が満載

初版刊行以降の研究・診療の変化に対応し大幅改訂

【解剖学的損傷】から「生物・心理・社会的疼痛症候群」へ
＊「腰痛を治す」のではなく「腰痛をどう考えるか」――腰痛者の研究の集大成
＊最新の基礎研究ではカラー写真と多数の図表

医学書院

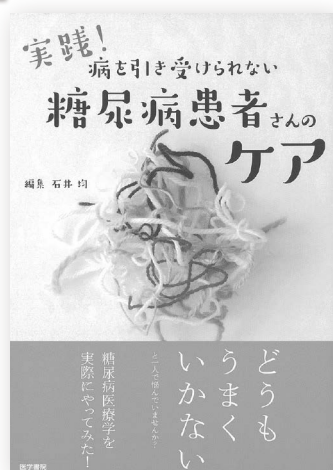
腰痛

第2版

菊地臣一＝編著

本体 8,600 円＋税／B5 判・416 頁／医学書院／2014

初版刊行から15年の好評書。腰痛の研究・診療は大きな変化を遂げたが、「腰痛を知るのではなく、腰痛をどう考えるか」というコンセプトは不変。カラー写真と多数収載した病態の基礎解剖から治療選択の実例までの豊富な実例により著者の視点を展開。慢性腰痛に対する「解剖学的損傷」から「生物・心理・社会的疼痛症候群」へ、という潮流を解説する。

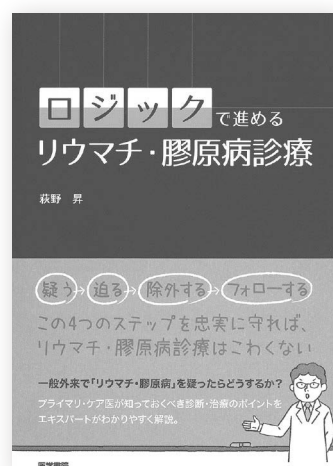


実践! 病を引き受けられない 糖尿病患者さんのケア

石井 均=編

本体 2,500 円+税/A5 判・240 頁/医学書院/2019

多くの糖尿病患者は、「治らない」「あまり症状が出ない」ことからなかなか治療へのモチベーションを保てない。そして、このような患者（“病を引き受けられない患者さん”）の心理を理解することは、必須であるが難しい。本書は、『糖尿病診療マスター』誌掲載の論文から“糖尿病患者の心理”をわかりやすく解説したものを厳選して収載。教科書的なテキストには書かれていない現実的な実践書としてまとめた。姉妹本『病を引き受けられない人々のケア―「聴く力」「続ける力」「待つ力」』（2015）も併せて読みたい。

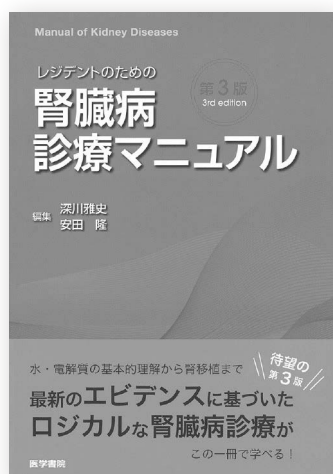


ロジックで進める リウマチ・膠原病診療

萩野 昇=著

本体 3,800 円+税/B5 判・176 頁/医学書院/2018

すぐれた若手リウマチ内科医・指導医として知られる著者が、その診療ロジックを惜しげもなく開陳した。プライマリ・ケアの場で一般医は、リウマチ・膠原病を「どう疑い」「どう追い詰める」べきなのか、治療薬を「何をもとに決定し、どう使用するのか」などの診療の基本を、著者ならではのロジック（思考経路）をもってわかりやすく示した。すべてのプライマリ・ケア医が読むべき「通読できるリウマチ・膠原病の教科書」の登場。



レジデントのための 腎臓病診療マニュアル 第3版

深川雅史、安田 隆=編

本体 5,200 円+税/A5 判・644 頁/医学書院/2017

腎臓病診療マニュアルの決定版！病歴・身体所見・基本検査をもとに、目の前の患者の病態を正確に把握し、病態からの的確な鑑別診断リストより絞り込んだ検査で論理的に診断にたどり着く。ガイドラインに裏づけられたエビデンスに基づいて、水・電解質から腎移植まで腎臓病診療の基本を網羅する好評のスタイルで、高齢患者の診かた、他診療科との連携などを網羅する。目の前の患者の何を診て、どう治療すべきか、ロジカルな腎臓病診療の進め方がわかる 1 冊。